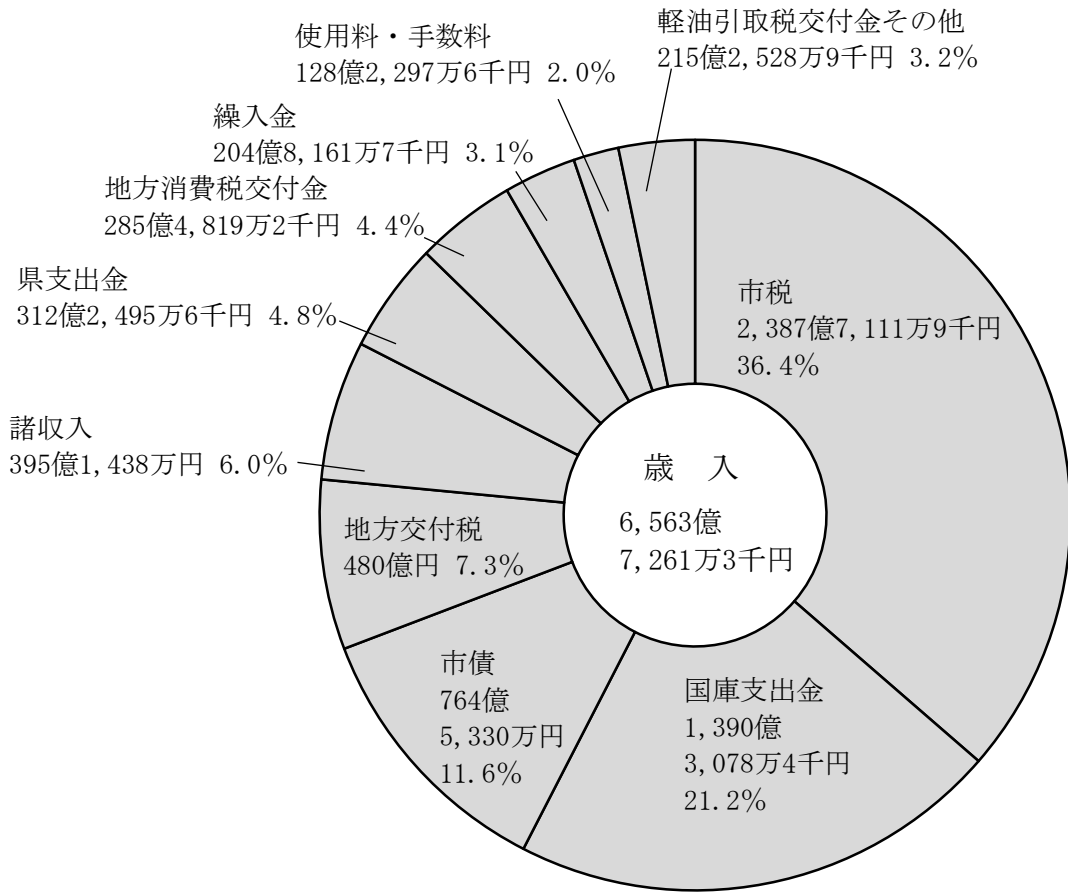
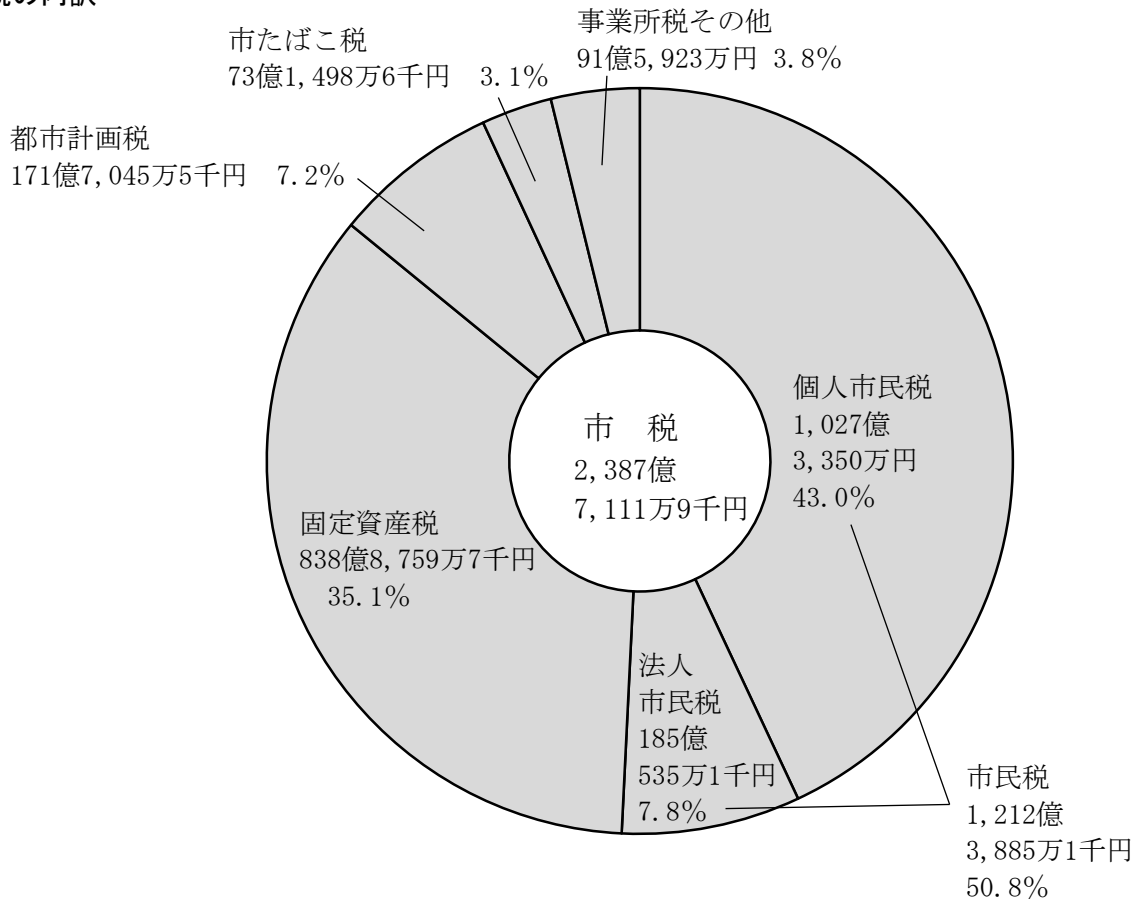


(3) 一般会計<歳入>

① 歳入の内訳

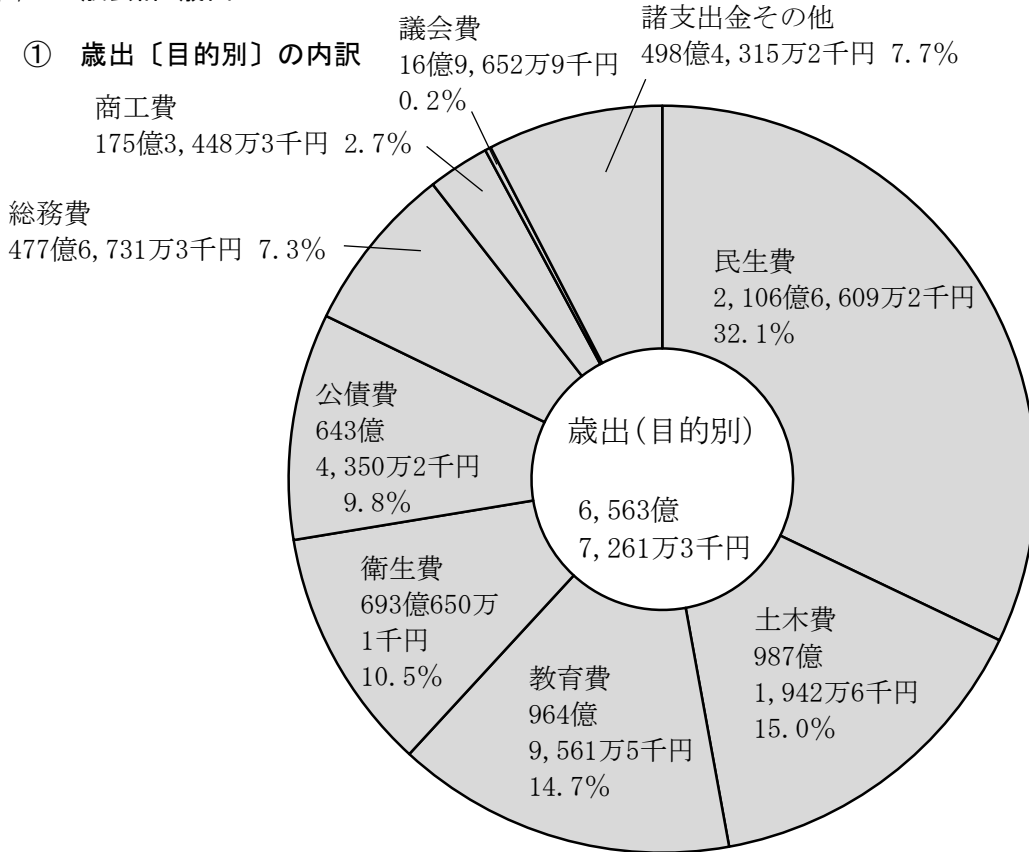


② 市税の内訳

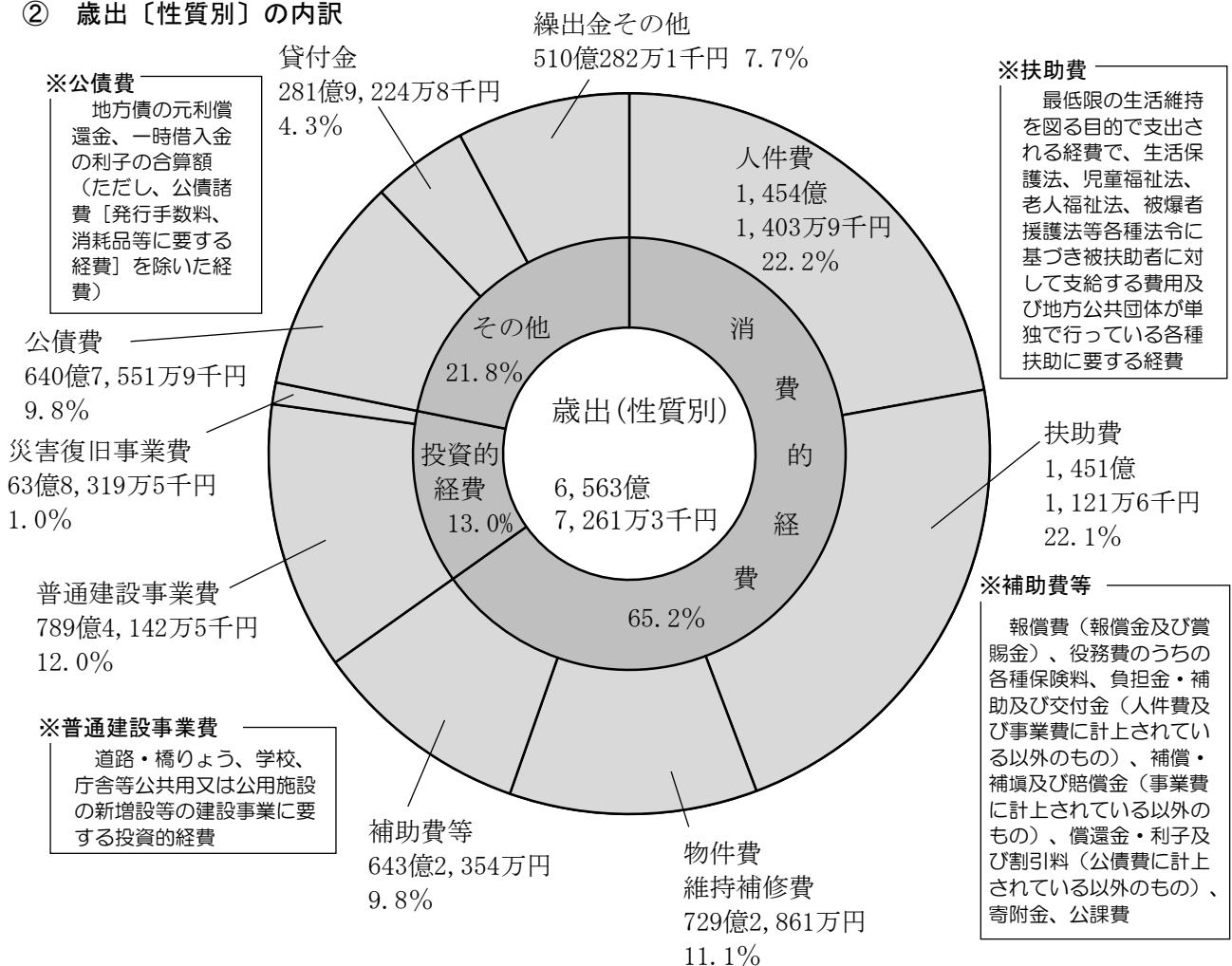


(4) 一般会計<歳出>

① 歳出〔目的別〕の内訳

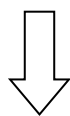
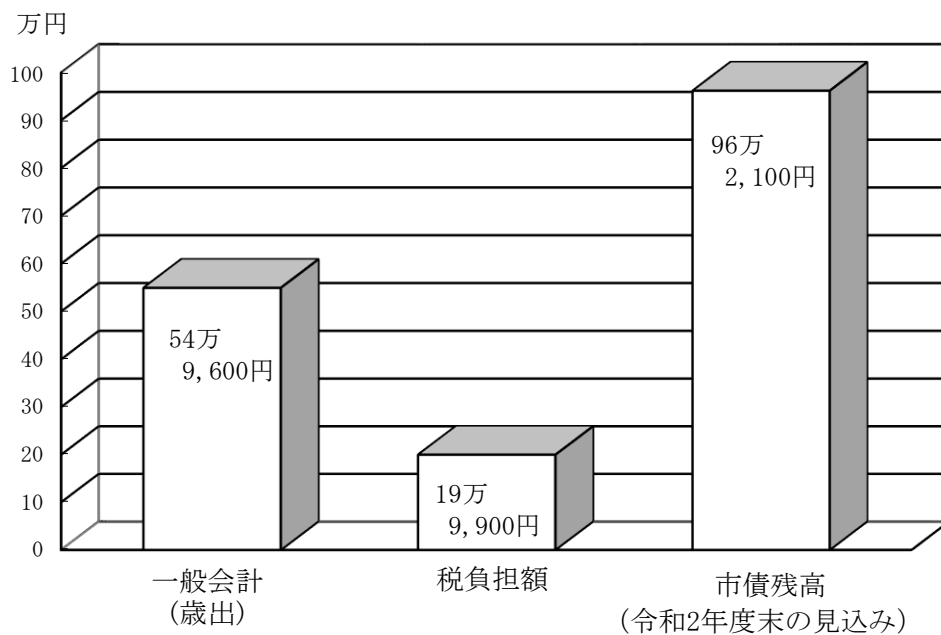


② 歳出〔性質別〕の内訳



## 2 市民一人当たりの金額

《人口：119万4,330人（外国人を含む。） 令和2年3月31日現在》



一般会計 (歳出) 《54万9,600円》の内訳	
☆民生費 (福祉の充実)	17万 6,400円
☆土木費 (道路・公園整備など)	8万 2,700円
☆教育費 (学校教育の充実)	8万 800円
☆衛生費 (保健の充実・ごみ処理など)	5万 8,000円
☆公債費 (借入金の返済)	5万 3,900円
☆総務費 (コミュニティの振興など)	4万 円
☆商工・農林水産業費 (各種産業の振興)	1万 8,300円
☆議会費 (議会の運営)	1,400円
☆その他	3万 8,100円

### 3 主要事業の概要

#### (1) 「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現に向けた取組

- ◎ 「楕円形の都心づくり」の推進については、紙屋町・八丁堀地区において、広島の新たなシンボルとなるサッカースタジアムの建設に向けて取り組むとともに、旧広島市民球場跡地に整備するイベント広場の事業主体となる民間事業者の公募を行うほか、基町地区の活性化に取り組みます。また、広島駅周辺地区において、南口広場の再整備等に向け工事に着手するほか、両地区においてエリアマネジメント活動の支援などを行い活性化を加速します。
- ◎ 地域ごとの特性や将来性等を踏まえた地域づくりについては、西広島駅北口地区において引き続き土地区画整理事業に取り組み、まちづくりの一層の推進を図ります。また、西風新都の都市づくりを推進するため、西風新都環状線の梶毛南工区及び善當寺工区の整備を進めます。さらに、東部地区連続立体交差事業については、引き続き鉄道詳細設計を進めるなど、着実に事業を推進します。
- ◎ 公共交通を中心とした都市内交通の円滑化については、新交通西風新都線の整備に向け、環境影響評価や路線測量等を行うとともに、西広島駅や下祇園駅の自由通路の整備に取り組みます。
- ◎ 都市の内外を結ぶ交通ネットワークの強化については、広島高速道路公社に対し広島高速5号線のトンネル工事等の進捗にあわせて出資及び貸付けを行うとともに、関連道路の整備を進めます。また、山陽自動車道への接続に向けた広島高速4号線の延伸や高陽地区へのスマートインターチェンジ設置の実現可能性について、引き続き検討を行います。
- ◎ 中山間地域の活力を支える中小企業の人材確保を支援するため、職場の環境整備や従業員の雇用を促進するための補助制度を創設します。
- ◎ 島しょ部の地域資源を活かした魅力の向上については、似島の活性化を図るため、似島臨海少年自然の家の整備に向け実施設計を行います。
- ◎ 戸山地域と湯来地域の活性化を図るため、専門知識を有するアドバイザーから提案された連携施策を主体的に展開しようとする住民や関係者を引き続き支援します。

#### (2) 「ワーク・ライフ・バランスのまち」の実現に向けた取組

- ◎ 高齢者が安心して暮らせる社会の形成については、「介護予防の促進」として、高齢者の社会参加の促進などに資する高齢者いきいき活動ポイント事業の対象者を、これまでの70歳以上から65歳以上に拡充します。また、「在宅生活の支援」として、身体的状況により外出が困難な高齢者の外出機会の創出を支援するため、新たな交通費助成制度を創設します。
- ◎ 「待機児童対策」として、保育園等の整備費補助を行い、令和3年度当初における受入枠を711人分拡充します。また、保育士の負担軽減等を図るため、保育に関する計画・記録の作成業務等をICT化するシステムを、私立保育園等に加え、公立保育園等においても導入します。
- ◎ 知・徳・体の調和のとれた教育の推進については、特別研究校を指定し、個別の学習支援が必要な児童生徒に対して、補充学習を行い基礎学力の定着を図るとともに、英語力等の向上を図るための効果的な教育方法の開発などに取り組みます。また、いじめに関する総合対策については、早期発見・早期対応の強化を図るため、心理の専門家であるスクールカウンセラーの「学校いじめ防止委員会」への参加回数や、福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーの配置人数を拡充します。さらに、学校における働き方改革を推進するため、テストの採点及び集計をパソコン上で行うことができるシステムの導入や、学校給食費の公会計化に向けた準備に取り組みます。
- ◎ 地域の実情に応じた市民主体のまちづくりについては、住民同士が支え合い、安全・安心に暮らすことができる地域社会の実現を図ることを目的とした地域コミュニティ活性化のビジョンの策定に着手するとともに、企業における働き方改革が社会貢献活動と連動して地域コミュニティの活性化を促進する制度を構築します。

#### (3) 「平和への思いを共有するまち」の実現に向けた取組

- ◎ 被爆75周年の記念事業として、学都広島の歴史を象徴する被爆建物である広島大学旧理学部1号館関連の企画展を開催するとともに、平和記念公園内にある旧中島地区被爆遺構の展示公開を行います。また、被爆7

5周年の推進事業として、平和記念式典に併せて児童生徒が平和のメッセージを発信する「ひろしま子ども平和の集い」を、参加団体やプログラムを拡充して実施するなど、被爆者から次代を担う若い世代へと平和のバトンを渡していく取組を推進します。



旧広島市民球場跡地の活用イメージ



広島大学旧理学部1号館玄関周辺